

東京大学訪問

令和7年8月7日(木)



令和7年度のPTA総会で講演していただいた、東京大学大学院農学生命科学研究科森林科学専攻 森林風致計画学研究室准教授の山本清龍先生の研究室訪問を川手校長はじめ本校職員8名がしました。東京大学といえば赤門が有名ですが、その他にもいろいろな施設があり、その中の一つに農学部の敷地内には忠犬ハチ公の銅像（左の写真）が設置されていました。

本来であれば今回は、生徒にも参加を呼び掛けましたので、一緒に訪問できるとよいと思いましたが、参加生徒がいなかったため、教員のみでの訪問となりました。

東京大学に初めて行く先生もいたため、博物館や安田講堂といった大学構内の施設見学や学食での昼食(右の写真)など東京大学の良さを十分に理解することができました。

午後からは、山本先生の研究室にお邪魔して、本校等の交流するきっかけとなった本多清六氏（「日本の公園の父」と呼ばれ、天王川公園の設計にも携わっている）の話から、実際の研究室の様子、ゼミ生の話、研究内容、今後の展望といった先生の話など、本校の教員からの大学に関する質問や山本先生の研究に関する質問をするなど多くの情報交換ができました。

次回の訪問では生徒が参加でき、生徒自身が体験入学だけでは得ることのできない貴重な体験ができるようにしていきたいと思えます。



教頭 川村一仁